

第 179 回幹事会議事要旨

日 時 平成 25 年 10 月 2 日 (水) 16:40~17:20

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子

(第一部) 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子、丸井 浩

(第二部) 山本 正幸、生源寺 眞一、須田 年生、長野 哲雄

(第三部) 荒川 泰彦、巽 和行、土井 美和子

(事務局長) 田口 和也

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 渡邊 清、長谷川 和好、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置 1 件）及び小委員会委員（1 小委員会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・地球惑星科学委員会 地球・惑星圏分科会 地球観測の将来構想に関する検討小委員会
 - (2) 若手アカデミー委員会における分科会委員を決定した。
 - (3) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員を決定した。
 - (4) 日本学術会議の第三者評価機能に関する検討委員会における委員を決定した。
 - (5) 第 29 回 I S S C 年次総会に会員を派遣することを決定した。
 - (6) 日本学術会議協力学術研究団体の指定（1 団体）を承認した。
 - (7) 5 件のシンポジウム等の開催、2 件の国内会議の後援を決定した。
- 4 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
 - (1) 分野別委員会における小委員会委員を決定した。
 - (2) 日本学術会議の第三者評価機能に関する検討委員会における委員（特任連携会員）を決定した。

第180回幹事会議事要旨

日 時 平成25年10月15日（火）

（会則第26条による幹事会における議決方法の特例により、メール審議を行った）

公開審議事項

1. シンポジウム等

提案1 公開シンポジウム「南海トラフ地震に学界はいかに向き合うか」

提案1について原案のとおり承認された。

第181回幹事会議事要旨

日 時 平成25年10月21日（月）

（会則第26条による幹事会における議決方法の特例により、メール審議を行った）

公開審議事項

1. 後援

提案1 国内会議の後援をすること

① OECD グローバルサイエンスフォーラムワークショップ

「科学的助言の質の確保と科学者の役割及び責任に関するワークショップ」

提案1について原案のとおり承認された。